

一九八七年度第四回運営委員会記録

日時　八七年一〇月五日　一二時～一三時
場所　「いこいの村莊内」
出席者　安孫子、安原、吉沢、北原、高橋（明善）、黒崎、皆川、
柿崎、布施、東、松田、大沼、酒井、大野、岩本、細谷、工藤、
高山

議題

一、一九八七年度総会次第について、事務局より報告、会費については、八七年度決算からみて据置くこととする。

二、大会開催地

八八年度大会は明治大学長谷川昭彦氏がお引き受け下さることになり、神奈川県下を中心に関東で開催する。

三、次期事務局について

八八年度事務局は、「農業研究センター」工藤清光氏がお引き受け下さることになった。なお、相談役を大会開催校の長谷川昭彦氏にお願した。

四、「共通課題」については、大会終了時まで意見を寄せられるよう会員に要請する。

五、編集委員会報告

長谷川昭彦氏より、明年度より「年報」の発行所につき、「お茶の水書房」から、「農文協」にかわることについての経過説明を受け、了承された。

六、学術会議関係報告

学術会議の推薦人・連絡員の改選について、柿崎氏が連絡員

であつたことからその事務手続を担当されたが、村研としてこれへの組織的な整備の必要性が提案された。なお、次回は、第一回と同様、歴史部門から推薦人を選出することを確認した。なお、学術会議との連絡は柿崎氏が引き続き担当されることとなつた。